



子どもたちのために

Kids Without Borders 創設者&ディレクター
Son Michael Pham

Kids Without Bordersは2011年に設立された国際的なボランティアNGO団体で、世界各国で人々に奉仕できる若者を育成し、とりまとめることを使命としています。アメリカを本拠地としているため支援活動の70%はアメリカ国内で行っていますが、海外でも30ヶ国以上で子どもたちのサポートを行っています。

この度の東日本における地震と津波による惨状は、これまで私たちが経験したことのないものでした。私たちは直ちに若い世代のボランティアを集め、太平洋を超えて、この震災に見舞われた地域の生活を取り戻すべく、一つのチームとして支援活動の機会を探し始めました。こうして私たちは明泉学園と出会うことになったのです。私たちは明泉学園とともに支援活動を行なえるようになったことをとても誇りに思っています。

この1年の間、私たちは悲劇に立ち向かい、瓦礫の中から立ち上がろうと結集する日本人の姿に、心から尊敬の念を抱くようになりました。また、アメリカ国内だけでなく、世界中の人々がこの悲劇に応え、惜しみなく捧げる姿を目撃することになりました。多くのボランティアが世代に関わらずアメリカで寄付集めのイベントを開いてくれています。無数の人々がそれぞれ変化を起こそうと一歩を踏み出しているのです。今、私たちは被災地へ送る寄付金の連絡窓口を務めています。明泉学園のボランティアチームのたゆまぬ努力を通して集められた寄付金は、全額が日本に届けられただけでなく、最前線で何倍にも役立てられました。これはまさに、行いに示された愛なのです。

日本はこれから復興までの長い道のりを歩まなくてはならないでしょう。Kids Without Bordersも日本人たちに寄り添い、生活や町、そしてコミュニティを立て直すお手伝いをしていきます。一緒に歩む皆さんと私たちに、神様の祝福を祈ります。■

www.kidswithnoborders.org

● 中学1年生がアメリカ研修旅行でお世話になるホストファミリーの統括責任者Katrina Dohnさんが東日本大震災による被害を目の当たりにし、Kids Without Bordersに支援を要請したところ、すぐに基金が日本に送られるよう取り計らってくれました。当初寄付金を日本に送る手立てを模索していたのは数名のホストファミリーたちでしたが、Kids Without Bordersの協力を得ることによって、わずか数日のうちに世界中からの義援金が集まるようになったのです。

**KIDS
WITHOUT
BORDERS**